

# 第12回全国書写書道総合大会

## 指定課題一覧

### 過去課題から厳選

パンデミック（世界的流行）宣言が解除されるなど、コロナとの付き合い方が変わってきました。防疫に十分注意しながらも、希望に満ちて走り出そうではありませんか。ただ、教場の指導者の負担を減らすためにも、今回もこれまでに手がけた過去問の中から好評だった指定課題を選びました。

課題についての解説一覧は次号に掲載予定。一覧は、指導者の方を対象に作成されています。コンクールの練習をする中で、指導者と生徒さんの会話が弾むことを願っています。

### 参考手本、評価の観点を発表

コンクールの締め切りは、ひらがな・かきかたコンクールは令和5年7月20日（木）、学生書写書道展が同9月20日（水）です。参考手本、評価の観点(下記参照)は、6月上旬、書文協ホームページに掲載予定です。ダウンロードし自由にお使いください。

希望者には手本の大判印刷も発売します。毛筆はA3判、硬筆は共通清書用紙による原寸大です。実施要項をご参照ください。

ただ、手本通りに書かなくてはいけないということではありません。また、流派を超えた審査が書文協の理念です。止め、はね、払いや点画など、身に付けなくてはいけないルール、技術をしっかりと手本から読み取ってください。指定された大きさの用紙に書く際の文字の配置、配列も手本を参考にしてください。技法、ルールのポイントを指定課題文言にそってまとめた「評価の観点」も、書文協ホームページ上で発表されますので、参考にしてください。

### 園・学校単位での応募に特典

幼稚園・保育園・学校単位での応募は、応募者1人につき参考手本と清書用紙2枚を無料配布いたします。送料はご負担下さい。実施要項をご参照ください。



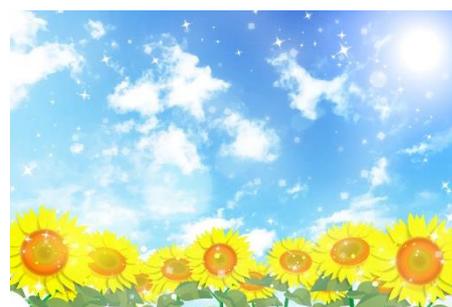
# 12 回総合大会指定課題

## 表記上の注意

- ◎ 漢字は学習指導要領の学年別漢字配当に従い、年度前半大会であることから前学年までの漢字使用を原則としています。 ◎ 漢字・仮名遣い、句読点は原文通りでない場合があります。 ◎ 用紙の大きさ、氏名の書き方などは、大会実施要項の出品料等をまとめた出品規定表にあります。ご参照ください。

## ひらがな・かきかたコンクール

学年	用紙	課題
年少・中	清書用紙①	くり (なまえ)
年長	清書用紙①	たうえ (なまえ)
小1	用紙②	つきみだんご 小一 (氏名)
小2	用紙②	とりのさえずりが、きこえます。 小二 (氏名)
小3	用紙③	あついなつです。 ひまわりがさき ほこっています。 小三 (氏名)



## 全国学生書写書道展

- ◆年少・年中 く
- ◆年長 いと
- ◆小1 いろり
- ◆小2 おりがみ
- ◆小3 ふくは内
- ◆小4 白雪ひめ



- ◆小5 広大な海
- ◆小6 心に太陽
- ◆中1 (楷書、行書) 母なる大地
- ◆中2 (行書) 風鈴の音色
- ◆中3 (行書) 正直で誠実
- ◆高校・漢字 春眠不覚暁
- ◆高校・仮名 春や昔十五万石の城下かな
- ◆大学・漢字 春宵一刻直千金  
花有清香月有陰
- ◆大学・仮名 秋きぬと目にはさやかに見えねども  
風の音にぞおどろかれぬる



## 全国硬筆コンクール

- ◆年少・年中 なげる
- ◆年長 すいかわり
- ◆小1 つきへかえる  
かぐやひめ
- ◆小2 クワガタやカ  
ブトムシに会  
ええる夏休み
- ◆小3 いただきます。  
しぜんのめぐみ、  
食べものでつな  
ぐ大切ないのち。
- ◆小4 ひさかたの  
光のどけき  
春の日に  
静心なく  
花の散るらん



◆小5

春は花  
夏ほととぎす  
秋は月  
冬雪さえて  
すずしかりけり



◆小6

学びて時にこれを習う、ま  
たよろこばしからずや。とも  
あり、遠方より来る、また楽  
しからずや。



◆中学

月日は百代の過客にして、  
行き交ふ年もまた旅人なり。  
船の上に生涯を浮かべ、  
馬の口とらへて老を迎ふる者は、  
日々旅にして旅をすみかとする。  
おくの細道より



松尾芭蕉

◆高・大・一般

まだあげ初めし前髪の  
林檎のもとに見えしとき  
前にさしたる花櫛の  
花ある君と思ひけり  
やさしく白き手をのべて  
林檎をわれにあたへしは  
薄紅の秋の実に  
人こひ初めしはじめなり  
若菜集より 署名

